

Week of October 12, 2025 - Victory Over Death　　Small Group Lesson 37

知り合う

自分では結果をコントロールできない状況下で、誰かを完全に信頼しなければならなかった時のことを分かち合ってください。 その人を信頼するというのは、どのような気持ちでしたか？

聖句　コリントの信徒への手紙一 15:50-58（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

50 きょうだいたち、私はこう言いたいのです。肉と血は神の国を受け継ぐことはできません。また、朽ちるものが朽ちないものを受け継ぐこともありません。51 ここで、あなたがたに秘義を告げましょう。私たち皆が眠りに就くわけではありません。しかし、私たちは皆、変えられます。52 終わりのラッパの響きとともに、たちまち、一瞬のうちにです。ラッパが鳴り響くと、死者は朽ちない者に復活し、私たちは変えられます。53 この朽ちるものは朽ちないものを着、この死ぬべきものは死なないものを必ず着ることになるからです。54 この朽ちるものが朽ちないものを着、この死ぬべきものが死なないものを着るとき、次のように書かれている言葉が実現するのです。／「死は勝利に呑み込まれた。55 死よ、お前の勝利はどこにあるのか。／死よ、お前の棘はどこにあるのか。」56 死の棘は罪であり、罪の力は律法です。57 私たちの主イエス・キリストによって私たちに勝利を与えてくださる神に、感謝しましょう。58 私の愛するきょうだいたち、こういうわけですから、しっかり立って、動かされることなく、いつも主の業に励みなさい。あなたがたは自分たちの労苦が、主にあって無駄でないことを知っているからです。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか?

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. 50節でパウロは「肉と血は神の国を受け継ぐことはできません。」と述べています。今週のメッセージに基づいて、「肉と血」は私たちの現在の身体や性質をどのように表しているのでしょうか？そして、なぜこの性質が神の国と相容れないのでしょうか？

2. パウロは51節で「私たち皆が眠りに就くわけではありません。しかし、私たちは皆、変えられます。」という「秘義」を明らかにしています。 このことは、神の永遠の御国に入るための主な条件について何を教えているのでしょうか？

3. パウロは54～57節で、死が「勝利に呑み込まれた。」と述べています。 彼によれば、死に「とげ（刺す力）」を与えているものは何であり、イエスはそれに対してどのようにして究極の勝利を与えてくださったのでしょうか？

4. この将来の勝利の約束を受けて、パウロは58節で信者たちにどのような具体的な指示を与えていますか？ また、「あなたがたは自分たちの労苦が、主にあって無駄でない」と知ることが、今の私たちの生き方にどのような力を与えますか？

分かち合い

話し合い　その1

メッセージでは、モーセ、マルティン・ルター、そしてイエスの例を通して、神に支配されるとはどういうことかが語られました。 彼らに共通していた重要な点は、「結果を自分でコントロールすることを手放した」ということです。 結果を失うことへの恐れは、私たちが日々の生活の中で神に完全に従うことをどのように妨げているのでしょうか？ あなたが神に結果を委ねることに挑戦を感じている領域は、どこですか？

話し合い　その2

パウロは58節で、「しっかり立って、動かされることなく、いつも主の業に励みなさい。」と励ましています。 あなたにとって「主の働き」とは、今週、家庭で、職場で、あるいはあなたがいる場所で、どのような形で現れるでしょうか？

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。